



社会福祉法人尚徳福祉会

保育園与那原ベアーズ2 2月園だより



寒緋桜が彩りを添え、沖縄では一足早く春の訪れを感じる2月となりました。冷たい北風に負けず、子どもたちは毎日元気な笑顔と笑い声を響かせています。残りの冬を楽しみながら、春へ向かう季節の変化を感じていきたいですね。

【新入园児】2月よりぱんだ組に新しいお友だちが仲間に入り30名となりました。

【2月の予定】

- 2/3(火) 節分集会
- 2/11(水) 建国記念日(休園)
- 2/9(月)~
- 2/13(金) 保育参加ウィーク
- 2/12(木) 2月生まれの誕生会
- 2/23(月) 天皇誕生日(休園)

※避難訓練(東部消防立ち合い火災)実施日未定



1月31日(土)は、お忙しい中「与那原ベアーズ2 お楽しみ会」にご参加いただき、ありがとうございました。

今回はクラス別での開催となりましたが、たくさんのお客さんの前で、子どもたちはそれぞれが自分なりに一生懸命取り組む姿を見せてくれました。昨年の姿を振り返ると、「こんなこともできるようになったんだ」「ずいぶん成長したな」と感じられる場面も多かったのではないのでしょうか。「2月は逃げる、3月は去る」と言われるように、残りの園生活もあっという間です。子どもたちはこの2か月で、さらに心も体もたくましく成長していくことと思います。

一日一日を大切に、子どもたちの“今”を感じながら、残りの園生活を楽しく過ごしていきたいですね。

【社会福祉法人尚徳福祉会 環境設定・構成】

子どもたちが毎日を安心して、のびのびと過ごすためには、「環境」がとても大切だと私たちは考えています。与那原ベアーズ2では、子どもたち一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、「ものの環境」と「人の環境」の両面を丁寧に整えることを心がけています。

今月は、園で大切にしている環境づくりについてご紹介します。

【ものの環境】

子どもたちが自分で選び、触れ、試すことができるよう、遊びのコーナーや素材を工夫しています。季節の移り変わりや子どもたちの興味・関心に合わせて環境を少しずつ変化させ、毎日の遊びが新たな発見につながるようにしています。

【人の環境】

保育者は、子どもたちの気持ちをしっかり受け止め、安心して挑戦できるよう寄り添うことを大切にしています。「やってみよう」という思いを尊重しながら、そっと背中を押すような関わりを心がけています。

園内には、少人数や一人でじっくり遊び込める空間、ホッと一息つけるくつろぎの場、友だちと一緒に体を思いきり動かしたり、協同して活動できる場など、静と動のバランスが取れた環境を整えています。

その中で、子ども同士の自然な関わりが生まれ、人と関わる心地よさを感じられるよう工夫をしたり、「触れてみたい」「やってみよう」と思える玩具や遊具を十分に用意し、身近な動植物や自然事象に触れる機会も大切にしています。思わず手を伸ばしたくなる環境は、子どもたちの興味や関心を育て、主体的な活動へとつながると考えています。

職員は環境を整えるだけでなく、日々の安全確認にも気を付け、子どもたちの健康と安全に注意を払っています。また、子どもたちは遊びを通して、言葉や数、自然や科学への気づき、表現する力など、さまざまな学びを積み重ねていきます。乳幼児期には、職員の温かい言葉かけやスキンシップ、発達に応じた玩具や絵本との出会いを通して、人と関わる心地よさや遊ぶ楽しさを経験し、興味や関心が育まれます。

さらに、友だちとの関わりや協同する遊び、日々の生活の中での「不思議」との出会いを通して、心情・意欲・関心が深まり、子どもたちは「生きる力」の基礎を身につけていきます。

これからも、子どもたち一人ひとりが安心して過ごし、豊かに成長できる環境づくりに努めてまいります。